平成 20 年 12 月 16 日

各 位

会社名　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　代表取締役社長　黒田 直樹
コード番号　1605 東証第 1 部
問い合わせ先　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ 板野 和彦
電話番号　03-5572-0233

エクアドル共和国 東部オリエンテ地方ブロック 18 鉱区の取得について

当社子会社である Teikoku Oil Ecuador（ケイマン法人）は、エクアドル共和国東部オリエンテ地方ブロック 18 鉱区の 40%の権益を、ブラジル国営石油会社ペトロブラス傘下の Petrobras Energia S.A.（PESA）の子会社である ECUADORTLC S.A. (注 1)から取得することについて基本合意し、同国関係当局の承認手続きを進めてきましたが、この度本年 10 月 27 日付で本権益移転の承認を取得し、その後、PESA との間で本権益取得に関する条件について協議を続けてきたところ、今般、最終的な合意に達しましたので、お知らせいたします。

ブロック 18 鉱区は、エクアドルの首都キトの東方にあるオリエンテ盆地に位置する陸上鉱区であり、鉱区面積は 1,138km^{2}です。今回の権益取得により、本鉱区の権益保有比率は、Teikoku Oil Ecuador 40%、オペレーターのECUADORTLC S.A. 30%、Cayman International Exploration Company S.A.（注 2） 18%、Petromanabi （注 3）12%となります。本鉱区では、現在日量 3 万バレルの原油を生産中です。今後、既発見構造の開発を行っていく予定であります。なお、エクアドルにおいては、PESAとの基本合意により、このブロック 18 鉱区のほかブロック 31 鉱区についても参入の機会を検討してきましたが、想定された同鉱区の開発の見通しが不透明なことから、最終的にブロック 18 鉱区の権益のみを取得することとなりました。

当社グループは、南米地域を投資戦略上のターゲットエリアとしており、既にベネズエラやブラジルにおいて、原油・天然ガスの開発および生産操業を実施しております。当社グループは、南米地域において、原油・天然ガス資産を一層拡大するため、今後更なる探鉱・開発事業を推進してまいります。

なお、今期業績への影響につきましては、現在精査中であり、確定次第、平成21年3月期決算に反映させる予定であります。

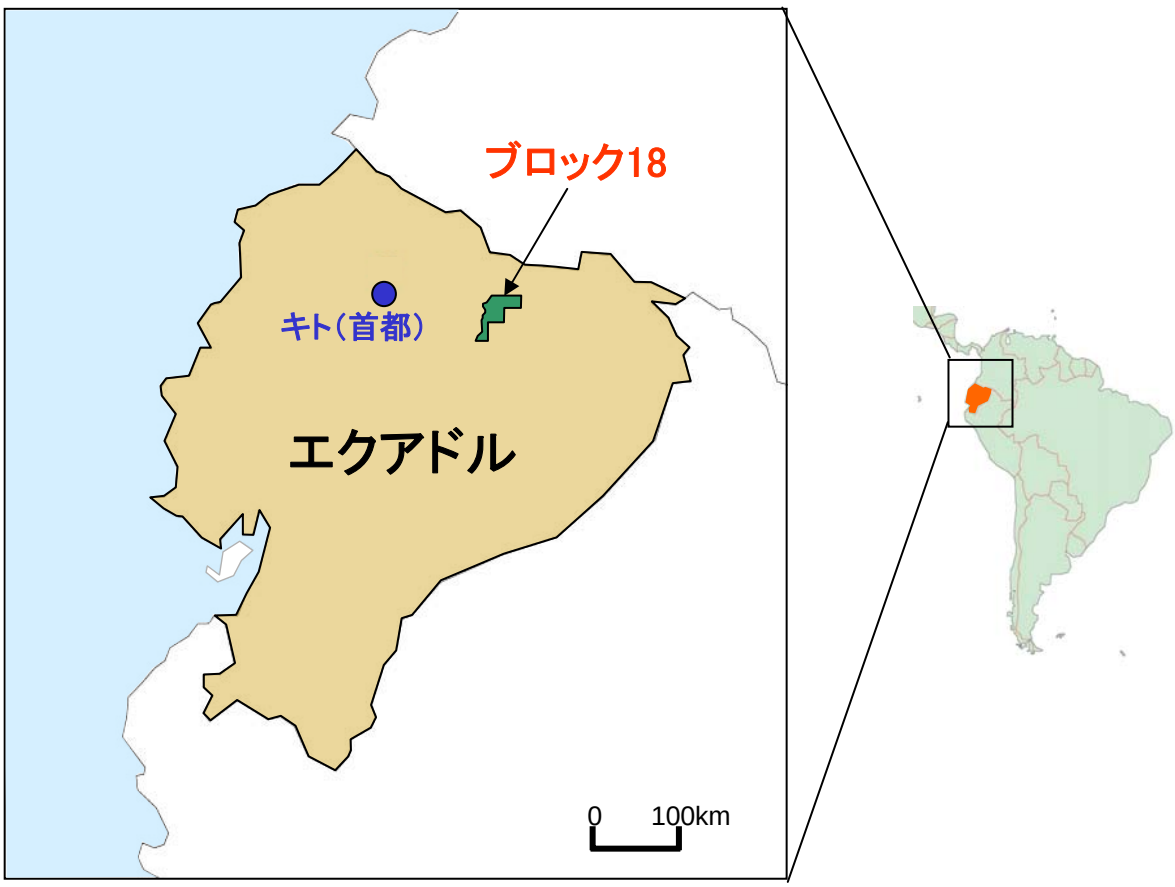
以　上

（注1） ECUADORTLC S.A.
PESAの100%子会社、エクアドル法人。

（注2） Cayman International Exploration Company S.A.
米国人設立の石油事業会社、パナマ法人。

（注3） Petromanabi
エクアドル大手企業グループの石油事業会社、エクアドル法人。

【ブロック　18鉱区の概要】

名称	ブロック18鉱区	
鉱区面積	1,138 km^2	
対象層深度	約3,000m	
権益比率	Teikoku Oil Ecuador	40%
	ECUADORTLC S.A.	30%
	Cayman International Exploration Company S.A.	18%
	Petromanabi	12%

【鉱区位置図】